

北海道の建設産業を

新3K(給料、休日、希望)の魅力ある職場に



参議院全国比例区 佐藤のぶあき

1. 新3K(給料が良い、休日が取れる、希望が持てる)の職場にしよう!
2. 新3K 実現の為に想いを結実させた品確法の改正!
H26、品確法を改正しました。その主なポイントは2点
① 受注者が適正な利潤を得られるようにすることが発注者の責務
② 受注者は、その従業員、労働者の労働環境と処遇改善を進めることが責務
H31、再改正、主なポイント2点
① 災害対応の迅速化、随契や指名の活用
② 適正工期の為に、年度を越えた予算の使用
3. 従業員の給与、賃金のアップを!
設計労務単価を上げた。

加重平均設計労務単価(円)

| | H9 | H24 | H25 | 倍率(25/24) | H31 | R2 | 倍率(R2/24) | 倍率(R2/31) |
|-----|--------|--------|--------|-----------|--------|--------|-----------|-----------|
| 北海道 | 16,941 | 11,764 | 13,630 | 115.9 | 18,413 | 18,963 | 161.2 | 103.0 |

4. 適正な積算を!
H20年以降諸経費11回改訂。総価で約8~10%
5. 落札率をあげること!
H20年以降7回、低入札調査基準価格を上げた。
H20 約0.8 H30 0.9まで H31 0.92までに改定
6. 工期の平準化!
年度をまたぎ年間を通じて、効率的、継続的に仕事を進めることを可能にしなければいけません。
7. 経営環境の改善!
H21 +0.2% H30 +3.3%
(北海道建設業売上げ高営業利益率、東日本建設業保証資料等より)
8. インフラの整備管理費用(公共事業関係費)をあげること!

(国費 単位:兆円)

| | H21 | H24 | R2 当初(案) |
|----|-----|-----|----------|
| 全国 | 7.1 | 4.6 | 6.3(6.9) |

()は直轄の負担金を含む

9. 事業の長期的見通しを!
国土強靱化基本計画 を策定し、計画的、着実に増額を図ること。「地方版の計画を含む」
10. 国土交通省補助金配分額(都道府県、市町村事業)

(単位:百万円)

| | 30年度当初 | 30年度2次補正 | 31年度当初 | 令和元年度補正 | 令和2年度当初 |
|-----|---------|----------|---------|---------|---------|
| 北海道 | 241,778 | 27,344 | 283,429 | 42,263 | 279,666 |